

各 位

会 社 名 タツモ株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 俊夫
(JASDAQ・コード 6266)
問合せ先 専務取締役管理本部長 亀山 重夫
電話番号 0866-62-0923

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 29 年 2 月 13 日に公表いたしました「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2019)」を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 策定の背景と目的

当社グループにおきましては、平成 29 年 2 月 13 日に発表いたしました「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2019)」に基づき事業を展開してまいりましたが、平成 29 年 3 月 1 日及び本日併せて開示しております「子会社の異動 (取得) に関するお知らせ」にありますとおり、株式会社ファシリティ及び株式会社クオークテクノロジーを子会社化したことにより、公表しております予想を上回る見通しとなりました。

以上のことから、平成 29 年 2 月 13 日に公表しました「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2019)」を修正し、現経営陣の新たなコミットメント目標として展開してまいります。

なお、本中期経営計画の修正は、子会社の異動 (取得) が予定通り終了 (株式譲受日につきましては、株式会社ファシリティは 4 月 5 日、株式会社クオークテクノロジーは 4 月 10 日を予定しております。) した場合の業績予想となります。何らかの理由により、予定通り株式譲受できない等の事象が発生した場合は、速やかに開示いたします。

2. グループ基本戦略

当社グループは、ユーザーの要求する性能の製品を、適切なタイミング、適切な価格で提供することを目指しております。そのような活動をすることで、最終的に社会に貢献することにつながると考えております。そのためには、全社員が先端の技術・情報を得るために、常に社是である「挑戦」の気持ちを持って行動しなければならないと考えております。今後もこの基本方針のもとに、多角的、グローバルな事業展開を積極的に行い、業績の向上を図り、企業価値を高めてまいります。

将来にわたる成長を実現させるための施策として、独自性のある装置 (性能、コスト、サービス) を着実に作り上げることに全力を傾け、顧客ニーズに対応し売上高を伸ばしてまいります。さらに、事業を見据えた研究開発に焦点を絞り、その効率を高め将来の収益確保を実践してまいります。

3. 数値目標 (連結)

	2017 年 12 月期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期
売上高	16,282	17,126	20,107
経常利益	1,417	1,445	1,822
経常利益率	8.7%	8.4%	9.1%

※本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、さまざまな要因により、実際の業績が目標ならびに予測と異なる可能性があります。

以 上